

カドにつける お知らせライト

取扱説明書

【セット内容】 TAL40本体／取付補助板(2枚)／表示ラベル(正面2枚、側面2枚)
取扱説明書(保証書付)

このたびは、カドにつけるお知らせライト TAL40 をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

本製品は、人の接近を感知し、発光で注意を喚起します。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容、製品の仕様、デザインなどは予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIMは、株式会社キングジムの登録商標です。

安全上のご注意 必ずお守りください！

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

危険 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

警告 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

注意 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

してはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

電池についてのご注意

危険

- ❗ 電池の内容液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- ⊘ 外傷、変形の著しい電池は使用しないでください。電池が漏液、発熱、破裂するおそれがあります。
- ⊘ 新しい電池と使用した古い電池や、銘柄や種類の異なる電池などを、混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。

警告

- ❗ 電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となります。電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しくお使いください。
- ❗ 長時間本製品を使わない場合や、電池を使い切った場合は、本製品から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。
- ❗ 電池の内容液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- ❗ 電池はお子様が進み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- ⊘ 電池は火の中に入れてたり、加熱、分解、改造をしないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- ❗ 電池は極性を正しく入れてください。間違った極性で入れた場合、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本製品を破損させるおそれがあります。

本体についてのご注意

危険

危険 本製品は強力なマグネットを使用しております。ペースメーカーなど電子医療機器を装着した人、およびその他の電子医療機器へ本製品付属の磁石を近づけることは大変危険です。医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。ご注意ください。

注意

- ⊘ 本製品を濡らしたり、濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。
- ⊘ 本製品に強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。
- ⊘ 本製品を屋外で使用しないでください。また、防水・防塵仕様ではありません。
- ⊘ 本製品を直射日光の当たる場所、熱器具の付近、湿度の高い場所、埃の多い場所、激しい振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。

注意

- ⊘ 本製品に水をかける、飲み物をこぼす、殺虫剤を吹きかけるなどはしないでください。故障や火災・感電の原因になります。液体がかかった場合には、電池を抜き販売店へご連絡ください。
- ⊘ 本製品を分解、または改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。
- ❗ 万が一、本製品または本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用せずすぐにご使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⊘ 本製品に、ICカードやキャッシュカードなど磁気に弱いものを近づけないでください。記録が消えたり、壊れたりすることがあります。
- ⊘ 本製品に各種電気機器、映像機器、通信機器(スピーカー、CD・DVDプレーヤー、テレビ、携帯電話、時計など)を近づけないでください。正常な動作が妨げられたり、故障につながるがあります。

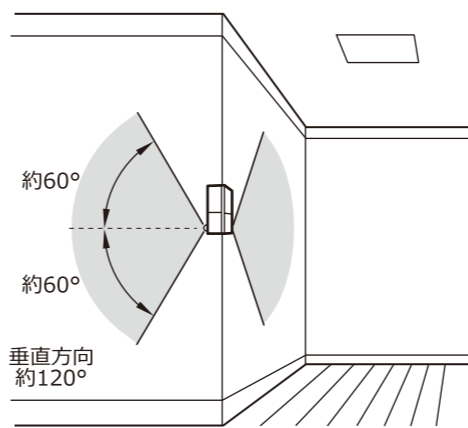
取り扱い上のご注意

本製品は、連絡・報知用であり、生命救助、事故・犯罪防止を目的とする機器ではありません。死亡、傷害、犯罪などの被害における責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

- センサーの感知範囲を素早く通過したり、センサーの真正面から近づくと、センサーが感知しない場合があります。
- 使用環境温度が動作環境の温度範囲を超えると、感知性能が落ちたり、誤動作する場合があります。
- 乾電池の容量が少なくなると正常に動作しない場合があります。
- センサーに衝撃が加わると変形や損傷により、感知性能が落ちたり、動作不良をおこしたりする場合があります。
- 本製品が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

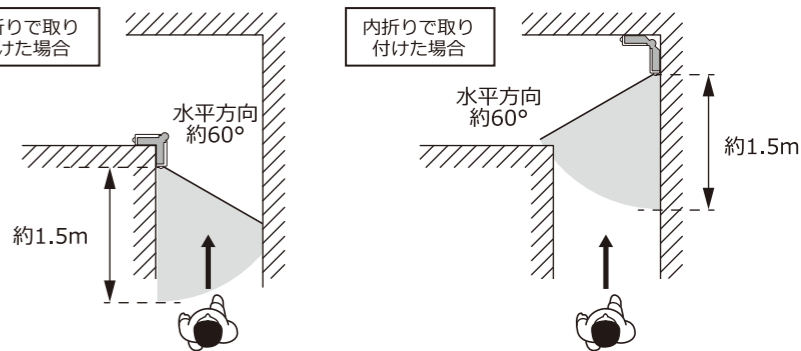
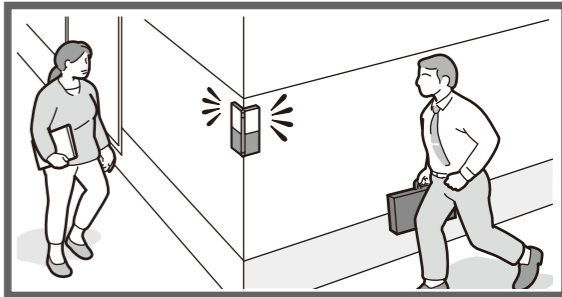
人感センサーについて

本製品は、人感センサーを使用しています。本製品は、センサーが床から1.2m程度の高さに、外折りまたは内折りで設置してください。感知距離および角度は、下の図をご確認ください。



設置イメージと垂直方向の感知角度

- 1) 人感センサーは感知範囲内の赤外線の原因の動きを感知するセンサーです。そのため、人体以外にも下記のような赤外線の動きを感知することがあります。
 - <本製品が誤動作しやすい可能性のある場面>
 - ・設置された扉の開閉により、センサーの感知範囲内に変化があったとき
 - ・小動物(犬、猫、ネズミなど)が通過したとき
 - ・エアコンなどによる空気の対流で、急激な温度変化がセンサーの感知範囲内であったとき



水平方向の感知角度と距離

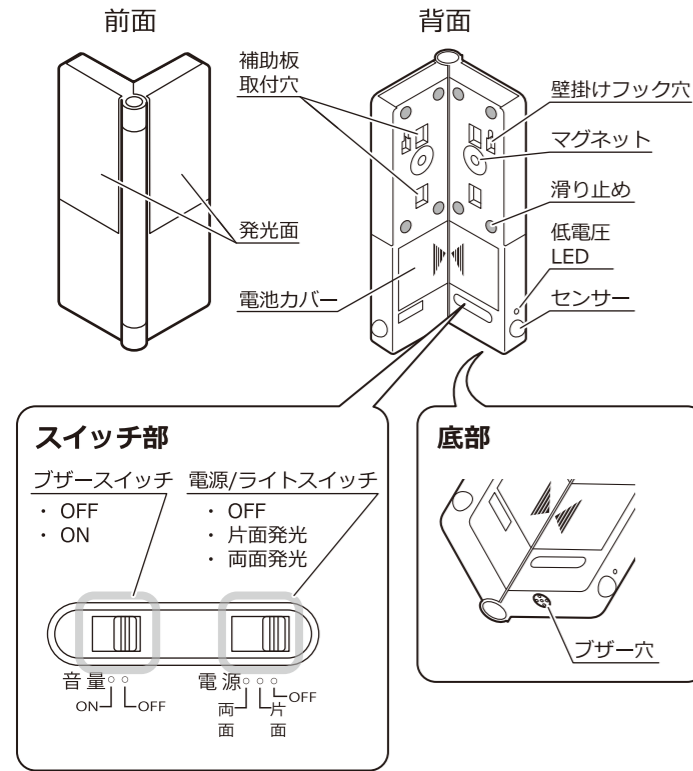
- 2) 人感センサーは感知範囲内でも赤外線の動きを感知できない場合があります。
 - <本製品が動作しない可能性のある場面>
 - ・周囲の気温と人の体温の差が近いとき
 - ・(夏の高温時や寒冷時に外気で冷やされたコートを着ているときなど)
 - ・ガラスなど赤外線を透過しにくい物体がセンサーと感知物体の間にあるとき
 - ・人が動かず静止しているとき
 - ・センサーに埃などが付着しているとき

主な仕様

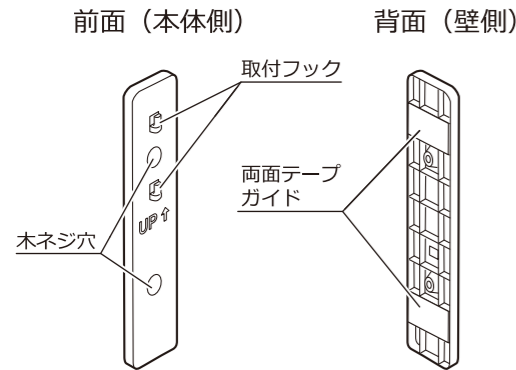
電源	単3形アルカリ乾電池 × 6本 (別売)
電池寿命	約10カ月 (1日あたり30回センサーが感知時) ※使用条件により異なります。
感知距離	本体に向かう時 : 最大約1.5m ※使用環境により異なります。
感知角度	水平方向 : 約60° 垂直方向 : 約120° ※使用環境により異なります。
動作環境	温度 : 5~30℃ 湿度 : 30~80% ※非結露
保存環境	温度 : -10~55℃ 湿度 : 5~80% ※非結露
外形寸法	本体 : 約161(W)×26(D)×216(H)mm 取付補助板 : 約39(W)×6(D)×213(H)mm
質量	約300g (電池除く)
セット内容	TAL40本体 取付補助板 (2枚) 表示ラベル (正面2枚、側面2枚) 取扱説明書 (保証書付)

■ 各部の名称と機能

● 本体

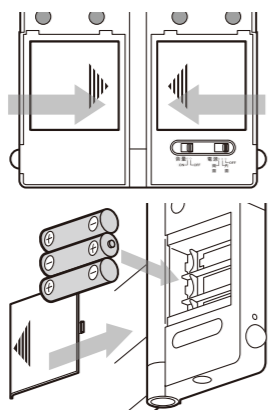


● 取付補助板



■ 電池の入れかた

- 1 本体背面にある電池カバーを
図の矢印の方向にスライドさ
せて開けます。
- 2 単3形アルカリ乾電池 (別売)
を、+、-の極性表示に合わせ
てセットし、電池カバーを閉
めます。
左右に3本ずつ、合計6本使用
します。

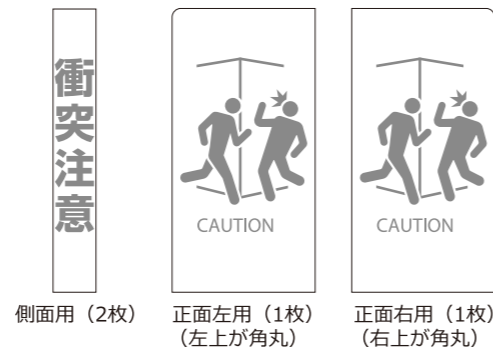


!! ご注意 !!

- 電池残量が少なくなると、低電圧LEDが赤く点滅します。すみやかに新しい電池と交換してください。
- 電池は6本同時に交換してください。
- 電池はすべて、同一の種類のものを使用してください。異なる種類や新旧を混在させると液漏れや故障の原因となります。
- 単3形アルカリ乾電池以外を使用すると、低電圧LEDが正常に動作しないこと等があります

■ 表示ラベル

表示ラベルは、左右の発光面に貼り付けて使います。表示ラベルを貼ることで、効果的に注意喚起できます。

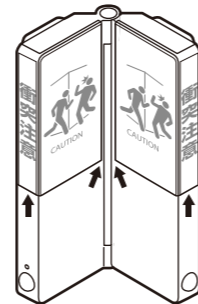


<側面用表示ラベル>

発光面の下端に、表示ラベルの下端を合わせて貼り付けます。

<左右面用表示ラベル>

発光面の内側下端に、表示ラベルの内側下端を合わせて貼り付けます。



お好みのテンプレートをダウンロードし、インクジェットプリンタ用ラベルシートに印刷して使用できます。
 テンプレートダウンロードページ
https://kingjim.jp/alarm_light_dl/

■ 使用方法

- 1 電源/ライトスイッチを左にスライドし、片面発光 (左に1段階) または両面発光 (左に2段階) を選択します。

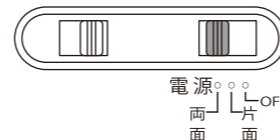
片面発光モード

センサーが感知すると、センサーと反対側の発光面が約 2 秒間発光します。

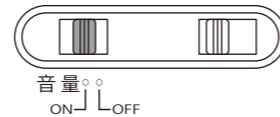


両面発光モード

センサーが感知すると、両側の発光面が約 2 秒間発光します。



- 2 ブザー音で注意喚起を促したい場合は、ブザースイッチをオンにします。



- 3 センサーが床から1.2m程度の高さになるように設置します。

!! ご注意 !!

- 動作中にセンサーが新たに感知した場合は、その時点からさらに約2秒間発光を続けます。

■ 設置方法

!! ご注意 !!

- 設置の方法や取り付ける壁面の状態によって、保持力が異なります。取り付ける前に、壁の材質、強度を確認して取付方法をよく検討し、本体の重さに十分耐えられる方法で取り付けてください。
- センサーが床から1.2m程度の高さになるように取り付けてください。
- 取り付ける前に取付位置や設置面の角度をよく確認してください。

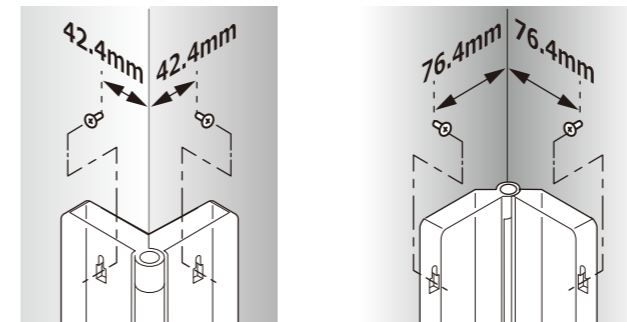
- 取り付けるには次の方法があります。

<本体の磁石を使う場合> (取付補助板は使いません)

磁石がつく平滑できれいな面に、本体背面のマグネットで取り付けてください。

<本体の壁掛けフック穴を使う場合> (取付補助板は使いません)

- 1 取付位置を確認し、市販の木ネジ (M4.1皿木ネジ、飛び出し4mm) を、以下の取付寸法 (本体背面の壁掛けフック穴) に合わせて壁面に固定します。
 - 外折りの場合: 約42.4mm (壁面の角度が90°の場合)
 - 内折りの場合: 約76.4mm (壁面の角度が90°の場合)



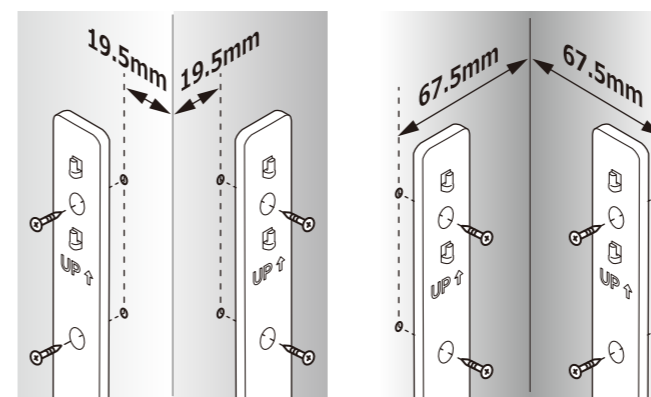
外折り

内折り

- 2 本体背面の壁掛けフック穴を、木ネジに掛けます。

<取付補助板の取付フックを使う場合>

- 1 本体に取付補助板を固定し、設置面に当てて取付位置を確認します。取付位置を確認したら取付補助板を本体から外します。
- 2 市販の木ネジ (M4.1皿木ネジ) で、取付補助板を、以下の取付寸法 (本体側の取付フック) に合わせて壁面に固定します。正しい上下の向きで設置してください。
 - 外折りの場合: 約19.5mm (壁面の角度が90°の場合)
 - 内折りの場合: 約67.5mm (壁面の角度が90°の場合)



外折り

内折り

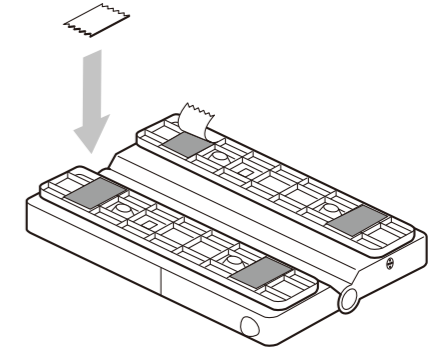
- 3 本体背面の取付穴を、設置した取付補助板の取付フックに掛け、カチッと音がするまで本体を下にスライドさせて固定します。

!! ご注意 !!

- 壁の材質を考慮し、適切なアンカーやネジを使用してください。
- 壁面、ネジの破損については弊社では責任を負いかねます。

<取付補助板で両面テープを使う場合>

- 1 本体背面の取付穴に、取付補助板の取付フックを差し込み、取付補助板を上スライドさせて固定します。
- 2 取付補助板背面の両面テープガイド (4カ所) に、市販の超強力両面粘着テープを貼り、平滑できれいな面に取り付けます。正しい上下の向きで設置してください。



!! ご注意 !!

- 両面テープの仕様に従い、正しく使用してください。両面テープによっては取り外し時に壁に傷がついたり、跡が残るおそれがあります。

アフターサービス

保証書

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に代えさせていただく場合がございます。

お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

株式会社キングジム

〒101-0031東京都千代田区東神田二丁目10番18号
<https://www.kingjim.co.jp/>

フリーダイヤル (全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎ 0120-79-8107

FAXからの場合 0120-79-8102
 携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担
 受付時間: 平日 (月~金曜日) 午前9:00~午後5:00



アンケート実施中
<http://kj-q.com>
 抽選で贈礼を差し上げます
 ※接続料・通信料はお客様負担となります。